

# あなたとともに考える「くにたち」のこれから

## 市民と市長の対話の会 実施報告書（第5回）

### 1. テーマ

国立駅周辺のまちづくり ほか

### 2. 日時

令和7年11月12日（水） 午後6時～

### 3. 場所

国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ 会議室

### 4. 参加者数

7名

### 5. 内容

市長より挨拶を行い、「国立駅周辺のまちづくり等」の報告をした後、市民と市長の対話を行った。

### 6. 対話の内容（主な意見等）

#### （1）自転車駐車場について

- 現役世代は、自転車で市内を回遊している。国立駅周辺に駐輪場が少ない。そのことに配慮した整備をお願いしたい。
- 国立駅前市民プラザの駐輪場が狭い。
- 大学通りが国立のシンボルである。お金をかけるなら大学通りだ。緑地帯に自転

車が置かれている現状は嫌だ。

## (2) 大学通りの自転車レーンについて

- フラワーポットに花が咲いてきれいなときがある。幅が狭くてもよいので、あったほうがよい。
- 大学通りの自転車レーンの見直しで、フラワーポットが撤去されることには大反対だ。子供と一緒に自転車に乗るが、フラワーポットがあると安心だ。安全面を考えてほしい。

## (3) 国立駅周辺での送迎等のための自家用車の乗降場について

- 一般車両の乗降場がないことが気になる。
- 現状は、駅への送迎のための車両がロータリー内のタクシー乗り場や交番前に駐車されている。それでよいのか。
- 子供を迎えに行くとき、安心なところに駐車したい。
- 自家用車を排除しない造りになるとうれしい。谷保地域の人は、国立駅まで車を使う。
- 交番の横を自家用車の乗降場にすればよい。

## (4) ロータリー・円形公園について

- 円形公園に人が入れないならば、水辺は不要ではないか。
- ロータリーを止めて、年に数回イベントをする必要があるのか。
- 円形公園で盆踊りのアイデアがあるようだが、交番横の空間でやればよく、円形

公園は、お金をかけず、今のままでよい。

#### (5) その他の国立駅周辺のまちづくりに関する意見

- 国立駅周辺は、人・自転車・自動車がバランスよく共存すべきだ。
- 国立駅周辺は、一方通行が多く、静かな住環境が守られている。
- 計画的に無電柱化ができれば、人も車も安全に通行できる。
- 国立駅前の交番の目の前に木が茂っていて、信号が見えない。
- 国立駅南口のベンチやバス停の屋根等について、大学通りの街路灯にマッチしたデザインにしてほしい。
- 国立駅東側のマンションの非常階段への侵入が現状でもある。東側広場にトイレができると、もっと侵入が増えるのではないかと不安である。

#### (6) 市政全般に係る意見等

- 北大通りに雑草が多いところがあり、放置されている。
- 新造するよりも、生活で使われている道路をきちんと整備してほしい。
- 街灯のLEDが白色でまぶしい。まちの見映えも柔らかい色のほうがよい。次の更新時には、この意見を反映させてほしい。



▲対話の様子